

区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト 【事業費予算 1,700千円】
事業目的・概要	【目的】 災害発生時などにおいて、具体的にどのような備えが役に立つか、どのような対応が必要かを習得してもらうため、PR活動等を実施する。 また、子どもから大人まで「支え合い」「助け合い」を考えるきっかけを作り、誰もが安心・安全に暮らせるまちを目指す。 【概要】 ・災害時に役立つ調理方法を紹介するパンフレットの作成や、防災グッズ等を配布 ・助け合い・支え合い絵本の製作
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<パッククッキングの紹介, レシピパンフの作成・配布> 地域の防災イベントの場を借りて、被災した際の具体的な知識として「パッククッキング」を紹介し、併せてレシピ等の配布を行った。 ○開催日等:平成30年7月31日(横越), 10月7日(大江山)※台風接近のため中止 ○参加人数: 横越地区 約300名 ○内容等:パッククッキングによるミートボール, 蒸しパンの試食及びレシピ等の配布 <災害・防犯用ホイッスルの作成・配布> 昨年度の被災地視察研修で被災した場合の備えとして、笛が1番重要であることを学んだことから、今年度、災害時や防犯用のホイッスルを作成し、地域の防災イベント等で実際の重要性を伝えながら配布を行った。 ・大江山地区防災訓練 ※台風接近のため中止 ・曾野木地区防災訓練 <「助け合い」絵本の製作> 親子・家族のコミュニケーションの中から、子どもも大人も「支え合い」「助け合い」を考えるきっかけのために、江南区親善大使を登場人物とした小学校低学年向けの絵本を製作した。
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	《災害時に役立つ調理方法を紹介するパンフレットの作成や、防災グッズ等を配布》 ○実際に作っている場面を見てもらい、食べてもらうことで、来場者に興味を持っていただき、結果多くの方に知ってもらえた。 ○レシピを配布することで、手軽に実践できることが伝わり、各家庭などで「作ってみたい」等の声をいただけた。 ○防災イベントの会場としたことで、関心の高い方が多く見受けられ、効率的にPRできた。 《助け合い・支え合い絵本の製作》 ○支え合いのしくみづくり会議や西小読み聞かせのボランティアさんなどと意見交換を行うことができ、様々な視点を取り入れることができた。 ○江南区親善大使を登場人物とすることで、子どもにも親しみやすい内容となった。また、巻末に子ども向け、大人向けのメッセージを掲載することで親子でのコミュニケーションをとりやすくした。
備考	・部会メンバーの地域や活動とリンクしてより良い事業となった。